

事業活動温暖化対策計画の実施状況に関する事項							2023 年度			
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）			神奈川県横浜市港北区新横浜 2-7-17							
氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）			株式会社 テラプローブ 代表執行役社長 横山 毅							
事業概要			製造業 電子部品・デバイス・電子回路製造業							
該当する事業者要件			☒ 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者（大規模エネルギー使用事業者） ☐ 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者（自動車運送事業者） ☐ 特定事業者以外の事業者							
計画期間			2020 年度 ～ 2024 年度							
事業活動温暖化対策計画書に定めた措置の実施状況										
温室効果ガスの排出の状況等	温室効果ガス算定排出量等	年度区分	基準年度 (2019)年度	前年度 (2023)年度	計画期間				目標年度	
			(2020)年度	(2021)年度	(2022)年度	(2023)年度	()年度	(2024)年度		
		① 排出量 t-CO ₂	13713	25894	13924	18148	17287	25902		19883
		増減率 (基準年度比)			1.5 %	32.3 %	26.1 %	49.8 %	%	45.0 %
		補完的手段による削減量	森林の整備及び保全 (t-CO ₂)							
			再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給 (t-CO ₂)							
			グリーン電力証書又はグリーン熱証書の購入 (t-CO ₂)							
			その他知事が認めるもの (t-CO ₂)							
		② 合計(t-CO ₂)		13924.0	18148.0	17287.0	25902.0			
		① - ② 差引後排出量 (t-CO ₂)		13924.0	18148.0	17287.0	25902.0			
	差引後増減率(基準年度比)		1.5 %	32.3 %	26.1 %	88.9 %	%			
	原単位算定排出量等	排出量 t-CO ₂	12.296	9.913	12.604	11.497	8.390	9.916		
		増減率(基準年度比)	2.5 %	△ 6.5 %	△ 31.8 %	△ 19.4 %	%	%		
		差引後排出量 (t-CO ₂)								
		差引後増減率(基準年度比)	%	%	%	%	%			
原単位の考え方		排出量(t-CO ₂)/生産装置100%稼働換算台数(台)								
計画の進捗又は達成の状況等			2023年度原単位は基準年に対し△19.4%改善となった。							
特記事項			九州電力の基礎排出係数にて算定 基礎排出係数の2022⇒2023算出分変化 0.000296 (t-CO ₂ /kWh)⇒0.000407 (t-CO ₂ /kWh)が排出量増加要因となっている。							

備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。

2 「計画期間」並びに「基準年度」「前年度」「目標年度」及びそれらの排出量は、提出済の事業活動温暖化対策計画書に一致させてください。

3 「計画の進捗又は達成の状況等」欄には、計画期間における排出量削減の進捗の状況及び計画終了時における事業活動温暖化対策計画書に掲げた温室効果ガスの排出の抑制の量に係る目標の達成又は未達成の理由等があれば、記入してください。

4 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。